

【事例3】工賃向上に向けた取組

施設名	就労支援事業所みらい（那珂市戸）		
設置者	NPO法人スマイル愛昌園		
定員	20名		
利用者数	20名		
平均月額工賃の推移	R2 : 16,090円	R3 : 18,756円	R4 : 18,324円
主な作業内容	施設内作業（製品組立など）、保育所等の除草作業		

工賃向上に向けたアドバイス

- 目標は高く持ち、「できない」ではなく「工賃向上のために何ができるか」を考え続けること
- 多様な作業を用意し、利用者のスキル向上を図ることが必要（内職でも複数の作業を用意）

その他

（施設内作業）

- ・ 某企業からの発注で売上額の大半を占める。同社から声がかかったことがきっかけ。
- ・ はじめは少ない製品しか発注されなかったが、「納期の厳守」「製品の精度向上」に取り組んだ結果、信頼関係ができ、価格交渉もできるようになった。

（除草作業）

- ・ 猛暑への対応が課題。（作業時間の変更等も検討中）
- ・ 利用者の体調や天候もあるため、作業日には「幅」があると受注しやすい。また、刈った草の処分や機器類の用意まで求められると対応しにくい（単に人手だけを出す方が負担は少ない）
- ・ 儲けは少ないが「作業の多様化」「利用者の訓練」「地域とのつながりを持つ」ために取り組んでいる

（その他）

- ・ 現状は施設内作業が主であり、今後は自主製品の開発に取り組みたい
- ・ 向上心や経営感覚が少ない施設が多いと感じる（「15,000円程度の工賃で十分」「（直接請負の方が工賃も上がるのに）そこまでのリスクを負いたくないので、孫請けでいい」など）
- ・ 工賃実績の大小は、利用者・保護者が施設を選ぶ際の重要なポイント（利用者確保にも反映する）

施設外観



作業の様子 (製品組立作業)



作業の様子 (保育所の除草作業)

